

令和6年度志木市立宗岡小学校 第5回 学校運営協議会議事録

1 開催日時 令和7年2月28日（金） 13:20～:15:00

2 場 所 志木市立宗岡小学校 多目的室

3 出席者

学校運営協議会委員 宗岡四区町内会長 西川 和男	学校運営協議会委員 宗岡三区町内会長 大熊 克範	学校運営協議会委員 宗岡四区町内会副会長 内田 義明	学校運営協議会委員 北見保育園園長 矢部 陽子
学校運営協議会委員 おおのみち幼稚園理事 林 修児	学校運営協議会委員 戸門法律事務所弁護士 戸門 大祐	学校運営協議会委員 医師 前野 吉夫	学校運営協議会委員 宗岡小前PTA会長 若杉 一輝
学校運営協議会委員 PTA会長 細田 大二郎	志木市立宗岡小学校 校長 堤 孝志	—	—

（委員 計10名）

【事務局】司会・記録 教頭 高橋 俊浩

4 学校長挨拶

《略》

5 議事（○質問・意見 →答え）

（1）令和7年度学校経営方針（案）について

- ・ 令和7年度小中一貫教育の完全実施に伴い、学校教育目標を学園教育目標と一致させた。また、これに準ずる形で目指す学校像や児童像、教師像を記載した。
- ・ 前年度の取組がより一層充実させられるよう取り組んでいく。
- 教科担任制を第2学年から開始するのは良い取組である。
- 中学校教員による乗り入れ授業は取組として期待できる。
- 特別支援教育の視点を取り入れたのはよい。通級指導教室は具体的にどのように実施されているか。
→宗岡第三小学校が拠点校となり、本校より1名が週に1回実施している。
- 目指す教師像について、実現するために具体的な支援策や研修をどのように考えているのか。
→①学期に1回の管理職による授業参観を行う。また、他の教職員も参観できるようにする。②教科担任制を敷くことで専門性や授業力を高める。③職員同士の研修や演習の場をつくる。
- 読書活動の充実について詳細を聞きたい。
→夏季休業明けから2学期末までに、重点的に読書活動を取り入れていく。

（2）小中一貫教育について

- ・ 研究紀要が仕上がったので、参考にしていきたい。
- 小学校教員が中学校の授業に乗り入れをすることはしないのか。

志木市立宗岡小学校 議事録1

このサイトの全てのコンテンツについて、無許可の転載、複製、転用等は御遠慮ください。

→現状、中学校への乗り入れ授業は計画されていない。ただし、生徒指導・教育相談部会で定期的な交流をすることで、情報共有や共通行動ができるように計画している。

- 児童同士の交流について具体的に知りたい。

→本年度では、合同避難訓練、6年生スポーツ交流会、あいさつ運動等が実施された。学校間の物理的な距離の問題はあるが、ICT機器を活用してオンラインで交流する機会もつくることができた。

- 幼小の連携についてどのように実施しているか。また、情報交換を今後も深めてほしい。

→2月に授業や休み時間での交流をすることができた。子供たちにとっても良い影響が見られた。

(3) 学校関係者評価について

- デジタル教科書の活用について

→現時点では、算数のみが国の補助金で導入されている。①予算の問題②使い勝手が今後の課題である。

6 諸連絡

(1) 今後の予定

次回 第1回学校運営協議会

日時 令和7年4月15日(火) 午前中

会場 志木市立宗岡第二中学校

(2) その他

次年度の学校運営協議会の予定について